厚木ロータリークラブ週報

JAPAN　第2780地区　Atsugi Rotary Club Weekly

会長　西迫　哲
副会長　常磐　重雄
幹事　十亀　健志
副幹事　森住　等
会報・IT　石村哲也

人類に奉仕するロータリー

2016～2017　国際ロータリー会長　ジョン・ジャーム

例会場　厚木商工会議所 5F　大会議室
例会日　毎週火曜日　12：30～
事務所　厚木市栄町1丁目16番15号　厚木商工会議所内

http://www.atsugi-rotary.jp　メールアドレス info@atsugi-rotary.jp　TEL.046-222-5811　FAX.046-222-5821

第2721回例会（10月25日）☆司会　小林　透SAA

点鐘　…西迫　哲会長

斉唱　…それでこそロータリー

ゲスト紹介

国際ソロプチミスト厚木
会長 石川信子様　他5名

会長報告

◎ガバナー事務所　より
・11月ロータリーレート　1ドル＝102円
・「職業奉仕月間」卓話者派遣について
◎座間RC　より
・ホームページ開設のご案内
http://zama-rotary.jp
メールアドレスは従来通り
rczama@agate.plala.or.jp

幹事報告

◎例会変更
・厚木県央RC
11月4日（金）→チャーターナイト記念例会（移動）
場所　「PUB　JOY」点鐘　18：30

委員会報告

◎ゴルフ同好会
次回は1/11（水）本厚木C.Cで実施致します。多数のご参加をお願い致します。

スマイル

国際ソロプチミスト厚木 会長 石川信子様
本日は貴重なお時間を頂戴いたしまして誠にありがとうございました。ソロプチミストフレンドシップパーティーのご案内にお伺い致しました。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

西迫　哲会長
先週は職業奉仕＆親睦委員会の皆様ありがとうございました。初めての横須賀基地でとても勉強になり、その後の日影茶屋さんも楽しいひとときを過ごすことができました。

西迫　哲会長
妻の誕生日の花ありがとうございます。楽しみにしています。

飛鳥井豊君
過日の地区大会において長寿会員の表彰を受けました。記念品をお届けいただきましてありがとうございました。

國方達央君
10月18日の職業奉仕、親睦活動の合同例会に参加させていただきました。当日は素晴らしい天気に恵ま

今日のお祝い　「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

＊事業所開設
髙橋伸一郎君（4日）
米山尚登君（5日）

＊夫人誕生日
髙橋　浩君（香夫人2日）

＊結婚記念日
柳田純昭君（2日）
小林　透君（3日）

今日の例会（2016年11月1日）

「ロータリー財団月間」
担当：R財団委員長 市川信也君
講師：2016-17年度RI第2780地区補助金配分委員会
岡野正道様（葉山RC）

次回の例会（2016年11月8日）

「自己紹介とコンコルディアFGについて」
担当：小坂井秀勝君

れ、普段では見る事ができない米海軍横須賀基地内を見学させていただき、夕食は葉山の日影茶屋でおいしい食事を堪能させていただきました。職業奉仕委員長の髙橋宏さん、親睦活動委員会の委員長の和田勝美さんと委員の方々、大変お疲れ様でした。

小林　透君

先日の厚木RC親睦ゴルフコンペに優勝しました。よって次回幹事を努めさせてもらいます。次回は新春1月11日（水）に本厚木CCで行います。ふるってご参加下さい。

小林　透君

先日の厚木RCゴルフコンペにおいて、常磐さんと髙橋宏さんに勝ったので勝った分をスマイルいたします。

常磐重雄君

先週の横須賀基地見学及び日影茶屋、ありがとうございました。和田さん、髙橋先生、お世話になりました。ありがとうございます。又、ゴルフコンペもおつかれ様でした。前田さん、丸田幹事おつかれ様でした。

和田勝美君

先週18日の移動例会、参加された方々、お疲れさまでした。ありがとうございました。今回は天候にもめぐまれました。12月の忘年親睦例会もどうぞよろしくお願いいたします。

市井雄二君

今年で53に成ります。誕生日のお祝いありがとうございました。

永井裕敏君

事業所開設祝いありがとうございます。おかげさまで29年目を迎えることができました。

近藤憲司君

10/19のゴルフコンペに参加させて頂き、ありがとうございました。パーティーには出られず残念でしたが、練習してまたリベンジさせて下さい。

滝澤　勇君

先週の職業奉仕・親睦活動の合同例会では、普段見ることができない米軍施設を見学できて、有意義でした。両委員会の委員の皆様、大変お世話になりました。本日、所用のため早退させていただきます。

中和信治君

本日早退させていただきます。先日ゴルフコンペに参加させていただきました。とても楽しかったです。又よろしくお願いします。

今日のお花

山茶花（サザンカ）（壽永純昭君）

例会 卓話　「米山梅吉翁について」

担当：西嶌洋一君

～米山梅吉翁の概略～

米山は、明治の夜明け、慶応4年2月4日東京で生まれる。幼くして父を失い、母の実家静岡県三島に移り住む。その後、長泉の豪農米山家の当主藤三郎に見込まれ、養子となる。沼津兵学校の流れをくむ沼津中学に通ったが、十六才の時東京に出奔する。アメリカ大陸飛翔の念押さえがたく、二十才で渡米。苦学の末、二十八才で帰国する。

帰国後、一時、日本鉄道会社に勤務したが、縁あって、三井銀行に職を得る。ここで、早くから認められ、異例の出世を重ね、明治四十二年、四十二才で常務取締役に取りたてられた。三井銀行は、その年、合名会社から株式会社に組織を変え、三井家の三井髙保を社長に、その下に3人の常務が配された。社長は君臨するが、経営は米山ら3人の常務が取り仕切った。米山は、その常務を大正十二年、五十六才で退任、予て温めていた信託事業を始めようとする。三井家をはじめ多くの支援を得て、大正十三年三井信託を創立、その社長となる。昭和九年社長を退き、会長となる。これが、実業家としての米山の主な足跡である。

米山は、このような実業家としての顔の他、社会奉仕に人生の多くをさいた。これは、三つに類別できる。一つは、教育に対するもので、青山学院へのもの、郷里静岡県長泉へのものなどである。二つめは、三井報恩会の理事長として、三井家の膨大な資金を背景に、存分に社会奉仕への力を発揮した。もう一つは、奉仕団体ロータリークラブを日本に導入、創設し、これを発展させ、ロータリーの奉仕の精神を広めたことである。

実業家としての活躍と社会奉仕への献身の一方で、米山は、文藻をよくした。早い段階では、文筆で身を立てることも考えた。アメリカ帰国直後の『開國先登　提督彼理』、研究者からも高い評価の『幕末西洋文化と沼津兵學校』、『銀行行餘録』、「常識關門』などの著書もある。中学生のころには、漢詩を作り発表したりもした。和歌については、佐佐木信綱に師事し、終生親交があった。一方、俳句も詠んだ。

出席報告　＜会員 43 名、出席対象 41 名＞

10 月 11 日例会　　確定出席率 97.50％	10 月 25 日例会　　出席 35 名　欠席 8 名　出席率 85.37％
＜事後メイク＞ 常磐重雄君（10月16日／地区大会） 丸田隆弘君（10月16日／地区大会） 前島憲司君（10月16日／地区大会） 井上　聡君（10月16日／地区大会） 髙橋　宏君（10月16日／地区大会）	＜事前メイク＞ 前島憲司君（10月21日／厚木県央RC） 柳田純昭君（10月16日／地区大会） ＜欠席＞ 髙橋　宏君・前田賢一君・松原貴樹君・三宅壯平君 内山全浩君・丸田隆弘君